

令和7年度 キャプテン杯 予選

6月15日(日)

組合せ・スタート時刻表

アウト	①		②		③		④	
8:15	田中 克憲	6	駄田井 豊若	6	南部 雄三	10	北 篤	10
8:22	吉田 一敏	5	喜島 道治	6	寺見 強	10	森山 鐘泰	11
8:30	堀本 喜秋	4	向山 國基	7	時見 良一	10	西野 修一	12
8:37	吉田 康大郎	4	寺崎 大三	8	中里 彰男	9	藤村 和寿	12
8:45	宇山 朋希	3	加藤 正治	8	北條 浩樹	9	畑中 祥男	12
8:52	赤井 明弘	2	植田 敏明	8	安多 秀生	8	清水 善彦	12

イン	①		②		③		④	
8:15	山本屋 肇	6	水村 英樹	6	小西 俊二	10	上田 裕一	11
8:22	八島 清泰	5	堀川 和馬	6	松浦 聖治	10	白石 宜範	11
8:30	増田 学	5	有松 充真	7	廣瀬 勝彦	10	白田 義人	12
8:37	今井 将仁	4	田中 善治	8	河本 正比呂	10	吉田 剛士	12
8:45	劉 洋和	3	古結 崇稔	8	松本 健	10	梶 清	14
8:52	岡田 隆	3	宮崎 栄次	8	川崎 孝永	9	松本 暁洋	14
9:00	松本 多嘉雄	3	横浜 孝則	8	山田 幸雄	9	松山 晃之	15

(敬称略)

- 1)当日は、スタート時刻の30分前までにご来場をお願い致します。
- 2) インドアレンジ・アプローチ練習場の利用はそれぞれスタート前1人1回のみ30分とします。
- 3)組合せ・スタート時刻は欠席者があった場合、変更する場合がございます。
- 4)18ホールストロークプレイで行う。但し、9ホールプレイ終了後に休憩とする。

(注)練習器具など、お預かりは一切できませんので予めご了承下さい。

神有カントリー倶楽部

令和 7 年度 キャプテン杯競技要領

期日： 令和 7 年 6 月 15 日(日) 予 選 (16 名選出)
令和 7 年 6 月 22 日(日) 準決勝 (8 名進出)
令和 7 年 6 月 29 日(日) 決 勝

競 技 の 条 件

1. ゴルフ規則

日本ゴルフ協会2023年ゴルフ規則と、この競技のローカルルール(添付)を適用する。

2. 参加資格

当競技に参加しうる者は倶楽部の会員でハンディキャップ委員会が認めたクラブハンディキャップが 15 以下の者に限る。尚、クラブハンディキャップが無い場合は有効なJGAハンディキャップインデックスの小数点以下を切り捨てたものをハンディキャップとする。

3. 競技会の形式

予選・準決勝・決勝：各 18 ホールストロークプレイで行う。但し、9ホールプレイ終了後に休憩とする。

4. 競技の短縮

コース状態により、適正なプレーが不可能と判断した時は、競技に定めているホール数を短縮し、順位を決定する場合、及び競技を中止する場合がある。

5. 使用ティー

コンペティションティーとする。

6. スコアカードの入力と提出

プレーヤーはスコアをナビゲーションに入力し、ラウンド終了後、速やかにアウトプットされたスコアカードにサイン(アテストも含む)し、委員会に提出しなければならない。

1 階ロビーアテスト会場を出るまではプレーヤーはスコアカードの変更が認められる。

7. 順位、及びタイの決定方法

- ・ 予 選：ネットスコアの上位16名が予選通過で準決勝に進める事とする。同ネットスコアの場合は、マッチングスコアカード方式(*)にて決定する。

予選通過プレーヤーが予選終了後、委員会が準決勝用の組合せ表を作成する前に棄権した場合、予選順位を繰り上げ、予選通過者として準決勝の組合せに組み入れることがある。

- ・ 準決勝：予選からの36ホール(★)の合計ネットスコアの上位8名が決勝に進める事とする。同ネットスコアの場合は、最後のラウンドのネットスコアに基づいて勝者を決定するが、タイのプレーヤーの最後のラウンドのネットスコアが同じ場合は、マッチングスコアカード方式(*)にて決定する。

- ・ 決 勝：予選からの54ホール(★)の合計ネットスコアで決定する。

同ネットスコアの場合は、最後のラウンドのネットスコアに基づいて勝者を決定するが、タイのプレーヤーの最後のラウンドのネットスコアが同じの場合は、マッチングスコアカード方式(*)にて決定する。

- * マッチングスコアカード方式：10番～18番のスコア、13番～18番のスコア、16番～18番のスコア、18番のスコア、それでも決まらない場合は、1番～9番のスコア、4番～9番のスコア、7番～9番のスコア、9番のスコア、の順に比較して決定する。
尚、それでも決定しない場合は、18番ホールから順に比較して決定する。

※ 競技が中断され、その後再開されなかったり、再開されてもホールが短縮された場合

- ・ 予 選：アウト／インそれぞれのスタート競技者からアウト／インそれぞれ最小消化ホールまでのネットスコア(＃)の上位8名(合計16名)が予選通過で準決勝に進める事とする。
タイの場合はハンディキャップ(小)、年齢(高)の順に比較して決定する。
予選が中止された場合は、競技は延期される。
- ・ 準決勝：中断、もしくは短縮された最小消化ホールまでのネットスコア(＃)と予選のネットスコア(★)の合計で勝者を決定する。同スコアの場合は、最後のラウンドのネットスコアに基づいて勝者を決定するが、タイのプレーヤーの最後のラウンドのネットスコアが同じの場合は、最後のラウンドの最後のホールから順にネットスコアを比較して決定する。
- ・ 決 勝：中断、もしくは短縮された最小消化ホールまでのネットスコア(＃)と予選・準決勝のネットスコア(☆)の合計で勝者を決定する。タイの場合は最後のネットスコア(＃)に基づいて勝者を決定するが、それでも決まらない場合は、委員会が勝敗の方法を決定する。
(アプローチ競技等)
決勝が中止された場合は、準決勝までの合計ネットスコアで決定する。
(＃)ネットスコアを計算するハンディキャップは該当するホールに適用して計算するものとする。
(★)予選が短縮されていた場合は、予選スコアは合計から除外するものとする。
(☆)予選が短縮されていた場合は予選のスコアは合計から除外し、準決勝が短縮されていた場合は、最小消化ホールまでのネットスコア(＃)とする。

8. 競技終了時点

本競技は、成績がボードに全て記載された時点をもって終了したものとする。

ローカル・ルール

1. アウトオブバウンズは白杭によってその境界線を定める。
2. 修理地は青杭を立て、白線によってその縁を定められ、その区域はプレー禁止区域であり、この障害からの救済を受けなければならない。
3. レッドペナルティーエリアは赤線によってその縁を定める。
4. 全てのホールにおいて、特設ティーを使用することは出来ない。
5. 3番、7番のレッドペナルティーエリアからのドロップエリアにドロップできる救済は適用されない。
6. 12番ホールにおいて、対岸のカート道の上に球がある場合又は、スタンスが掛かる場合は、罰なしにその球を拾い上げ、指定のドロップエリアにドロップしプレーしなければならない。
7. バンカー内に出来た水流跡や、露出している動かせない障害物は異常なコース状態とし、球がその状態の中や上にあったり、スタンスがその状態に掛かる場合はゴルフ規則16-1c(1)、16.1c(2)のいずれかの救済を受けることができる。
8. スプリングラーヘッド又はその周辺の穴に球がある場合、またはスタンスが掛かる場合は、ゴルフ規則16.1bの救済を受けることができる。
9. 排水溝は動かせない障害物とし、道路に隣接する排水溝は道路の一部とする。
10. 2番ホールのティーショットに於いて、プレーヤーの球が設置された天井ネットに当たった場合、そのストロークはカウントせず、プレーヤーは罰なしにショットをやり直さなければならない。
このローカルルールの違反の罰：一般の罰。
11. プレーのペースについて
先行組との間隔を不当に開けないよう注意すること。
①9ホールの所要時間が 2時間30分以上
②且つ、先行組より 15分以上遅れた場合
上記違反は、その組全員に1打罰とする。(2回目2打罰) 但し、委員会が特別に認めた場合は除く。
12. 特定の用具の使用制限
a.『適合ドライバーヘッドリスト・ローカルルールひな型 G-1』を適用する。
b.『溝とパンチマークの仕様・ローカルルールひな型 G-2』を適用する。
c.『適合球リスト・ローカルルールひな型 G-3』を適用する。
13. 規則 5.5b は次のように修正される(練習グリーンは除く)
2つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない
・終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。又は、終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。 このローカルルールの違反の罰：一般の罰。
14. プレーの中断と再開(ゴルフ規則5.7)の合図について
通常のプレー中断：委員会から通報
危険な状況のためのプレー即時中断：1回の長いサイレンとナビゲーションより通報する。
プレー再開：1回の長いサイレンを鳴らして通報、もしくは委員会から通報する。
15. ルースインペディメントと定義されない動物の除去
プレーヤーは、球に触れていたり、球の近くにいるルースインペディメントと定義されている動物以外の動物を罰なしに取り除くことができ、その取り除きはどのような方法で行ってもよい。
プレーヤーがその動物を取り除いている間にその球が動いた場合：罰はない
その球を元の箇所にリプレイしなければならない(分からない場合は推定しなければならない)
このローカルルールに違反して誤所から球をプレーしたことに対する罰：一般の罰。

注 意 事 項

1. 競技参加者は、エチケット・マナーを遵守し、競技中は特にコロナ感染拡大防止策に努めること。
特に、極度の飲酒は控えるように配慮ください。
2. 競技の条件やローカル・ルールに追加、変更のある時はマスター室付近に掲示して告知する。
3. グリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とする。
(金属鋲付きのスパイクシューズの使用は禁止する。)
4. スタート5分前には、必ずティーイングエリア周辺に待機すること。
5. インドアゴルフレンジの利用について
 - ・ インドアゴルフレンジの利用はスタート前の1回に限り認める。
 - ・ 利用希望者は必ずマスター室で受付し、施設ボールの利用で20分以内とする。
(施設グリーンの利用はこの限りではない。)
 - ・ 利用開始時間は午前6時からとし、スタート後の利用は認めない。
6. アプローチ練習場の利用について
 - ・ アプローチ練習場の利用はスタート前の1回に限り認める。
 - ・ 利用希望者は必ずマスター室で受付し、マイボールで30分以内とする。
 - ・ 利用開始時間は午前6時からとし、スタート後の利用は認めない。
7. 当競技の最終裁定者は キャディマスターとする。

競技委員長